

学研労協 NEWS ニュース

運営費交付金拡充を求める財務省交渉

7月25日に国公労連、特殊法人労連、全大教、学研労協は、連名で運営費交付金拡充を求める要請書および団体署名を財務省に提出し、主計局の担当者と交渉しました。参加した各組織からそれぞれの課題を具体的に指摘し、交付金増額を求めました。

学研労協からは芝池議長、小滝事務局次長が参加し、冒頭芝池議長が要請書と626筆に上る団体署名の束を財務省側に手渡し、さらに国研集会の個人アンケート結果に基づき、交付金増額の必要性を訴えました。その後、全大教、特殊法人労連（学生支援機構）、全医労、国土交通労組等からそれぞれの実態について発言がありました。財務省側からは、各省庁からの政策に必要な予算を査定している立場であり、個別に予算について言うことはできないと、



これまで以上にすげない回答がありました。さらに、「言うところがちがうのではないか、独法内で改善できるところがあるのではないか」と予算で縛りをかけていることを脇に置いて責任転嫁するかのような発言もありました。

財務省だけではなく市民・国民に向けて、独法の役割と交付金増額の必要性を訴え、世論を動かすことが一層必要だろうと思いました。

第41回学研労協代表者会議

日時：2019年10月24日（木）18：00～21：00

場所：並木交流センター ホール

（住所 つくば市並木4-2-1）

多数のご参加をお待ちしております